

市民政策提案書

平成 27 年 8 月 24 日

苫小牧市長 岩 倉 博 文 様

氏 名 笹 森 晃



提案者 (代表)



苫小牧市民参加条例第 17 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり提案します。

1 政策提案の名称

「非核平和都市条例」の啓発、普及、PR 作戦の推進

2 提案の理由

非核平和都市条例が制定されて 13 年になります。条例の認知度をアンケート調査したところ、ほとんどの人に知られていないことが明らかになった。特に、中学高校生に知られていません。若い人を中心に、広く市民に伝えていく必要があります。

3 提案の内容

- (1) 市本庁舎に掲げられている垂れ幕を通年啓示すること、及び出張所、コミュニティセンターなどに今後垂れ幕を掲示すること。
- (2) 「非核平和都市条例」の看板を本庁舎前、駅前などに設置すること。
- (3) 平和予算を増額すること。(当初 290 万円だったが、現在は 60 万円になっている。)
- (4) 広島へ派遣する子供の数を増加すること。(当初 10 人だったが、現在 3 人)
- (5) 各町内会館に平和都市条例全文掲載した書面を配布し、掲載してもらう。

4 予想される効果

道内で唯一制定された条例であるにもかかわらず、認知度が低い現状を改善し、条例の趣旨が市民、道民に理解される。

5 その他参考資料等

- (1) アンケートのまとめ。
- (2) 他市の取組み資料



回答期限

平成 27 年 11 月 24 日 (火)